

きゅうしょく 給食だより 1月号

藤 支 発 532号
令和8年1月8日
大阪府立藤井寺支援学校
校 長 高 田 清 将

あけましておめでとうございます。あたらしい1年がはじまりました。「新春」とはいいいますが、寒さはこれから一段ときびしくなります。規則正しい生活を心がけ、元気に3学期を過ごしましょう。

せんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん
1月24日から30日は **全国学校給食週間** です！

学校給食は、栄養バランスのとれた食事によって子どもたちの成長を支え、食べて味わう「生きた教材」として、さまざまな役割があります。学校給食週間は、学校給食の意義や役割について理解を深め、関心を高めてもらうために行われる行事です。

本校でもこの目的にそって、1月22日から29日にかけて給食週間とします。今年は「世界の料理」がテーマです。世界の料理を食べて各国の味について知ってみましょう。

きゅうしょく れきし 給食の歴史

学校給食は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校で、貧しくてお弁当を持てられない子どもたちのために食事を出したことが始まりとされています。

その後、給食は戦争により作ることができなくなってしまいました。しかし、戦後、食べ物がいっぱいにならなかった日本の子どものために、外国からの支援によって、給食が再び始まりました。このことを記念して、昭和25年度から全国学校給食週間が実施されています。

きゅうしょく はじ めいじ ねんご
給食の始まり（明治22年頃）



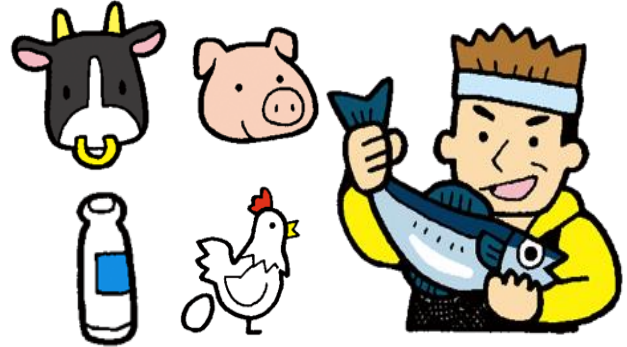
写真：(独)日本スポーツ振興センター

かんしゃ き も つた 感謝の気持ちを伝えてみよう！

わたし たちが食べている食事は、たくさんの人たちに支えられて作られています。



こめ やさい つく
お米や野菜を作ってくれる人



うし にわとり そだ
牛や 鶏 を育ててくれる人
さかな
魚をとってくれる人



た もの う
食べ物を売ったり、
はこ
運んだりしてくれる人



しょくじ つく
食事を作ってくれる人

かんしゃ き も つた ★感謝の気持ちを伝えることば★

かか 関わっているたくさんの人に感謝の気持ちを込めて、
「いただきます」と「ごちそうさま」をいいます。

